

定時制離任式 離任者紹介

2022. 3. 31

- 1 戸村 龍一（とむら りゅういち）教頭先生は、令和2年度から2年間、定時制に御勤務いただきました。

在任中は、定時制課程の総括を担当されるとともに、教員間の融和や閉課程に向けての諸準備と調整に御尽力いただきました。

また、教頭先生は教育相談にもたいへん造詣が深く、常に自己研鑽に努められ、学校心理士や上級教育カウンセラー等の資格もお持ちです。

この度、定年退職となられました。4月からは教諭として田部高校で御勤務されます。

- 2 商業科の 吉村 茂人（よしむら しげと）先生は、本校全日制に21年間御勤務の後、令和元年度から3年間、定時制に御勤務いただきました。

全日制では、教務部長として、教務内規の充実等に努められるとともに、部活動でも全国大会入賞等、輝かしい実績を残されました。定時制では、生徒との関わりを常に大切にされるとともに、総務部長、教務部長、商業科長などの重要ポストを歴任されました。また、わかる授業や社会人としての心構えを伝えることを信条としておられました。

この度、下関双葉高校へ御異動となりました。

- 3 国語科の 井上 智香（いのうえ ちか）先生は、平成27年度から7年間、定時制に御勤務いただきました。

在任中は、教科指導においては、生徒の国語に対する苦手意識を克服するべく、書籍紹介等により興味関心の幅を広げるよう工夫されました。

また、人権教育や教育相談では、校外での研修会に積極的に参加され、その成果を通じて生徒へ還元するよう、努めて来られました。

この4月からは、宇部総合支援学校で御勤務されることになりました。

4 英語科の 福村 秀俊（ふくむら ひでとし）先生は、平成22年度から12年間、定時制に御勤務いただきました。

在任中は、担任や教務、進路指導、生徒指導等を担当していただきました。

教科指導においては、生徒が英語を嫌いにならないよう、常に教材を工夫しておられました。また、先生のトレードマークである半袖シャツは、定時制の生徒のみならず、我々教職員にも1年を通して元気を与えていただきました。

この4月からは、教職を離れられると伺っています。

5 商業科の 古田 潤（ふるた じゅん）先生は、本校全日制に12年間御勤務の後、平成23年度から11年間、定時制に御勤務いただきました。

在任中は、全日制では教務や進路指導、定時制では教務や総務、担任等の業務を担当していただきました。

先生は、常日頃から「古い決まり事を改善する」ことをモットーに業務に当たってこられました。さらに、先生には、本年度、定時制最後の担任をお務めいただくとともに、閉課程記念誌編集のリーダーを担当していただきました。

この記念誌もそうですが、先生の含蓄の深い御意見や文章には、いつも感嘆するばかりでした。

この4月からは、教職を離れられると伺っています。

先生方、これまで、たいへんお世話になりました。そして、たいへんお疲れ様でした。